

【テーマ1 教職の魅力向上に関する取組】 北海道教育委員会

「「教職の魅力発信」ソーシャルメディアプロジェクト」

調査の概要

◆課題認識

- ・北海道の教員志望者は、全国平均を上回る率で減少している。
- ・これまでの広報活動等は、対象が限定的かつ一方的な内容となっている。

◆調査研究の目的

- ・SNS等を活用し、北海道で教職に就く魅力を広く発信することで「北海道の教員になりたい」という意識醸成を図り、志願者の増につなげる。

◆調査研究の方法

- ・北海道教育大学と連携しPT設立。学生等が求める情報を的確に把握し、発信する情報を精査。
- ・北海道の教員に関する情報をひとまとめに掲載する「教員採用ポータルサイト」を開設。
- ・学校の魅力や地域の魅力を紹介する動画の作成し、SNS等を活用した広報活動を展開。

◆現状

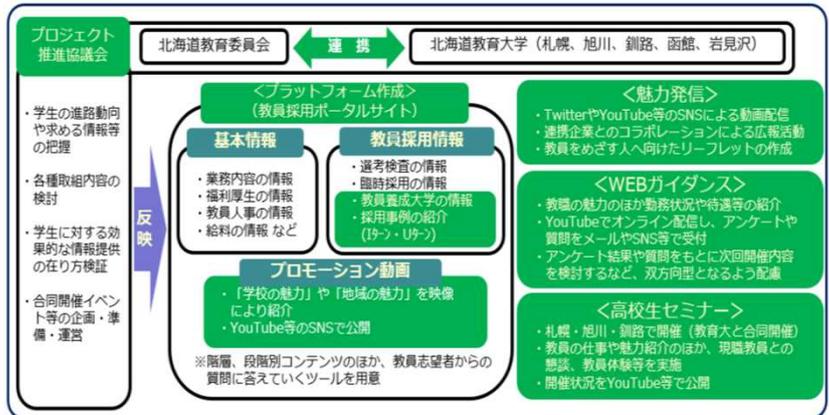
＜志願者・登録者・倍率の状況（北海道・全校種）＞

採用年度	H29	H30	H31	R2
志願者	3,942人	3,708人	3,505人	3,218人
登録者	1,003人	1,113人	1,578人	1,267人
倍率	3.9	3.3	2.2	2.5

取組のポイント・成果

◆取組のポイント

- ①教員採用ポータルサイトの開設
 - ・これまで各課ごとにホームページに掲載していた情報をとりまとめたことで閲覧者の利便性向上を図った。
- ②魅力発信動画等の作成・公開
 - ・本編動画のほか、PR用動画を作成しSNSを活用したPRを行った。
- ③Webガイダンスの実施
 - ・「双方向型」とすることで、閲覧者が「知りたい情報」を的確に把握して発信することに努めた。



◆成果

- ・閲覧者から「北海道の教員に関する情報が調べやすくなった」や「北海道で教員に就くことに興味を持った」等の意見が寄せられたなど、閲覧者の利便性向上や意識醸成が図られた。

＜計画時の成果目標＞

項目	目標	達成状況 (R3.3.31現在)
①「教員採用ポータルサイト」の閲覧数	公開日から1年間で10,000アクセス以上	15,458アクセス【達成】
②「動画」の再生回数	公開日から1年間で10,000回以上	10,162回【達成】
③「教員採用候補者選考検査」の志願倍率	R6選考までにH29選考と同水準まで上昇	-----

(教員採用ポータルサイト)



今後の課題

◆配信コンテンツ等の充実

- ・新型コロナウイルス感染症の影響等により、当初計画していた取組を変更・縮小または廃止を余儀なくされた項目があるため、引き続き、上記「計画時の成果目標③」の達成に向けて、発信するコンテンツ等の充実に向けた取組を継続する。